

令和五年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校（国語）

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 一 この問題は三問六ページで、時間は六十分です。
- 二 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 三 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 四 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 五 解答用紙を持ち出してはいけません。

中学校国語

一
次の文章を読んで、一～八の問いに答えよ。

※著作権法により掲載を省略します。

※著作権法により掲載を省略します。

- 一 「上^a様」、「滞^bったり」の読み方をひらがなで記せ。
- 二 「イ^cシズエ」、「ケン^dカク」を漢字に直して記せ。(楷書で正確に書くこと)
- 三 「わたしは、そうした傾向に疑問を感じる」とあるが、筆者が疑問を感じる理由を「割りきれないこと」、「思考」という言葉を使って四十字以上四十五字以内で説明せよ。
- 四 「^②幼少期のある体験」とあるが、その体験から筆者はどのようなことの大切さに気づいたか、次の文のA、Bにあてはまる言葉を、この後の本文中からAは六字、Bは一字で抜き出して記せ。
 - ・見た目という (A) で人を判断するのではなく、(B) のような、目には見えないものを見ようとする事。
- 五 「^③世話をする務め」をほとんどすべて外部のプロや公共サービスに委託するようになったのが現代社会である」とあるが、このようになった理由を「複雑化」、「正答」という言葉を使って四十字以内で説明せよ。
- 六 「^④熟成した市民」とあるが、どのような市民か、三十五字以上四十字以内で説明せよ。
- 七 この文章で述べられている内容と同じものはどれか。最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。
 - ア、人は本質的に対立や矛盾や不均衡を深く孕んだ存在であるため、他者に対して白黒をつけて割りきりたがる風潮があるのは当然のことである。
 - イ、多文化共生社会にあつて、自分とは異なるものを異質なものとして割りきる考え方では、異なる文化的な背景をもつ人とコミュニケーションは成立しない。
 - ウ、現代において、さまざまな専門家の知見は先進化し、細分化されているが、情報機器の高度化によりさまざまな現代的課題に対する知見を得やすくなっている。
 - エ、いまの社会の評価においては、「聴く」ことも「待つ」ことも、広義のホスピタリティの中核として評価されているため、人びとの対話力も鍛えられている。
- 八 中学校学習指導要領の「第2章 各教科 第1節 国語 第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (2)」には、「第2の内容の指導に当たっては、生徒がコンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用する機会を設けるなどして、指導の効果を高めるよう工夫すること」とある。あなたが、「話すこと・聞くこと」の指導において、コンピュータや情報通信ネットワークを活用する場合、A、どのような場面で活用するか、B、どのような効果が期待できるか、簡潔に説明せよ。

次の文章を読んで、一～六の問いに答えよ。

※著作権法により掲載を省略します。

※著作権法により掲載を省略します。

※著作権法により掲載を省略します。

一 「おくびにも出さず」^①とあるが、この表現と同じ様子がわかる表現を本文中から十六字で抜き出して記せ。

二 「到来物」^②の意味を五字以内で記せ。

三 「ふと私は不安になってきた」^③とあるが、不安な様子がわかる表現を本文中から十七字で抜き出して記せ。

四 「私の子感」^④とあるが、どのようなことか、四十字以上五十字以内で説明せよ。

五 「すこし依怙地なものを感じて」^⑤とあるが、どのようなことに対して感じているか、二十字以内で説明せよ。

六 「真劍勝負」^⑥とあるが、どのような様子を「真劍勝負」と表現しているか、三十字以内で説明せよ。

三 次篇文章を読んで、一〜六の問いに答えよ。

※著作権法により掲載を省略します。

- 一 「障子」^a、「兄」^bを音読する場合、その読み方をすべてひらがなで答えよ。
- 二 「じ」^Aの品詞・意味を記せ。
- 三 「さ^Bはさは」との意味として、最も適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。
ア、ゆつくりと
イ、てきぱきと
ウ、せかせかと
エ、さっばりと
- 四 「たやすく」^①とあるが、どのようなことをすると、たやすくなるのか、説明せよ。
- 五 「見苦しくや」^②を現代語訳せよ。
- 六 「心」^③とあるが、どのような心か、「心」に続くように二十字以上二十四字以内で記せ。